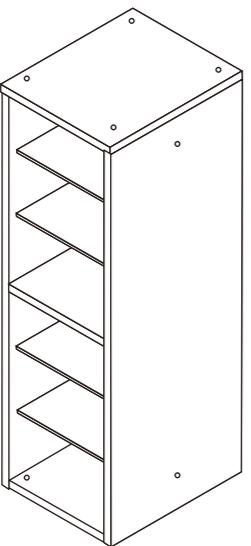


組立の目安
20分

モジュラーシューズラック 組立説明書 RFSR-LWH2 (NA2, DM2)



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や
不具合があった場合は配達いたします。電話にて部品名をお伝えください。

Ⓐ右側板 ×1	Ⓑ左側板 ×1	Ⓒ固定棚板 ×1	Ⓓ底板 ×1	Ⓔ棚板 ×4
前 後 上 下 アジャスターが取付済	前 後 上 下 アジャスターが取付済	裏	裏	前 後 裏
Ⓕ天板 ×1	Ⓖ背板 ×1	Ⓗジョイント シャフト ×12	① 十字穴付き トラスタッピンねじ ×2 (M4×16)	② 十字穴付き 皿タッピンねじ ×4 (M3×12)
裏	後 前	裏	③ 穴隠しシール ×20 (M4×16)	④ 十字穴付き Jねじ ×4 (M6×30)
			⑤ 十字穴付き Jナット ×4 (M6×15)	

重要

ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には ジョイントシャフト と カムロック を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

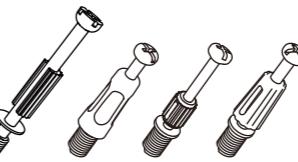
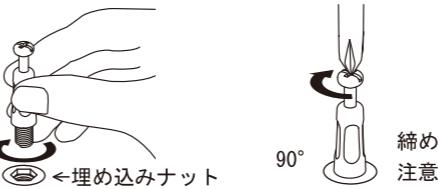
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、
使用上問題ございません。

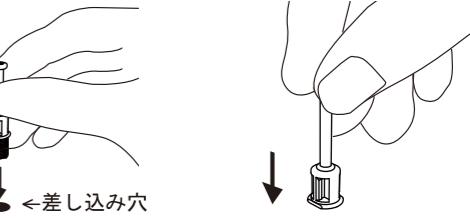
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



差込ジョイントシャフト

※差込部が樹脂製になっています。

ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。
隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れる
ように回し入れてください。



最後まで入っていない 抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ ジョイントシャフトや埋め込みナットが 破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

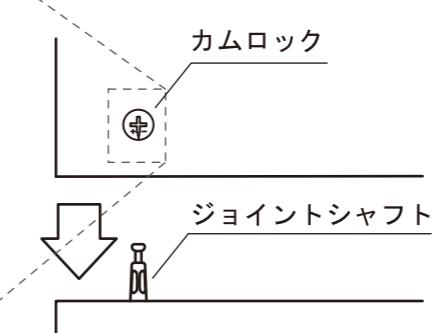
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+
又は▲矢印もしくは
その両方が刻印されています。



この印をジョイント
シャフト側に向けて
差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、
垂直に真っ直ぐ差し込みます。

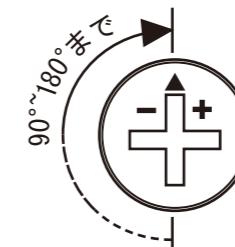
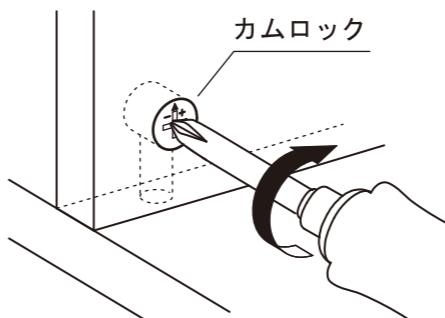


隙間が空いている 正常に固定できません。

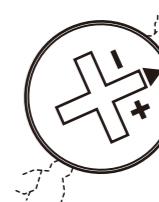
3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。

回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。

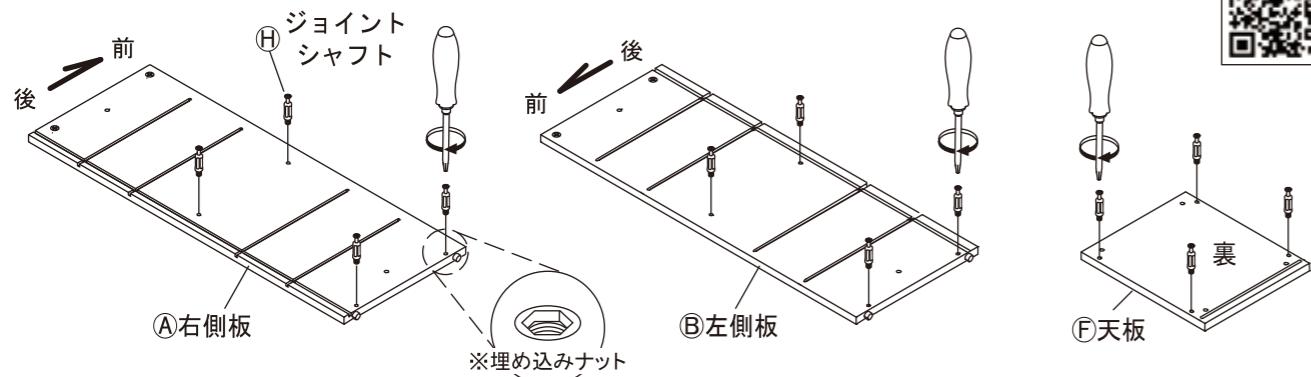


正常な 締め付け

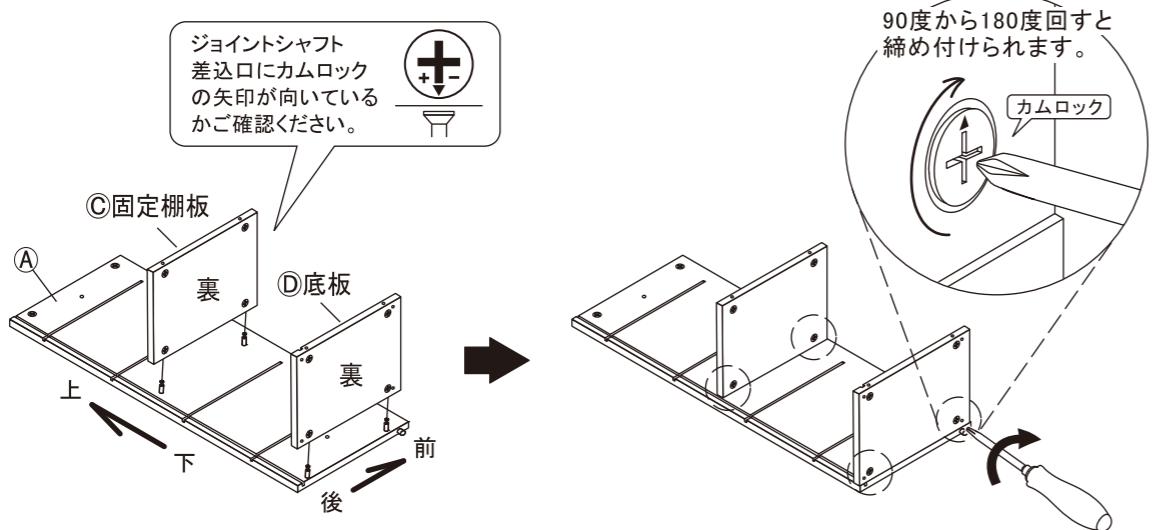


締めすぎ 無理に回すと破損の 原因となります。

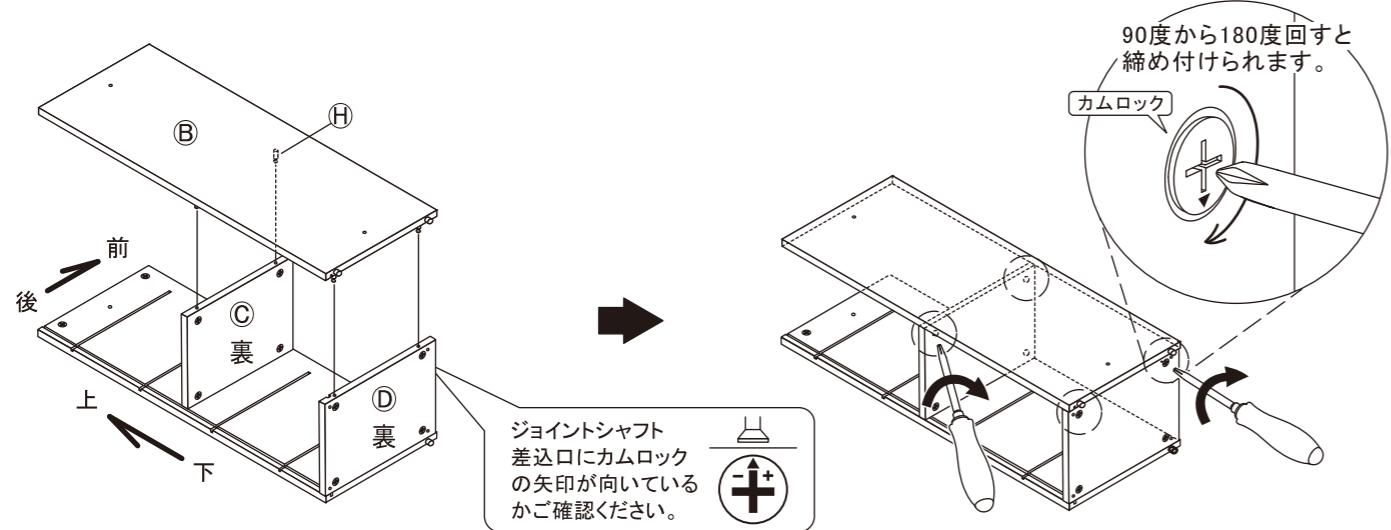
- 1 ①②左右側板、⑤天板に⑩ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



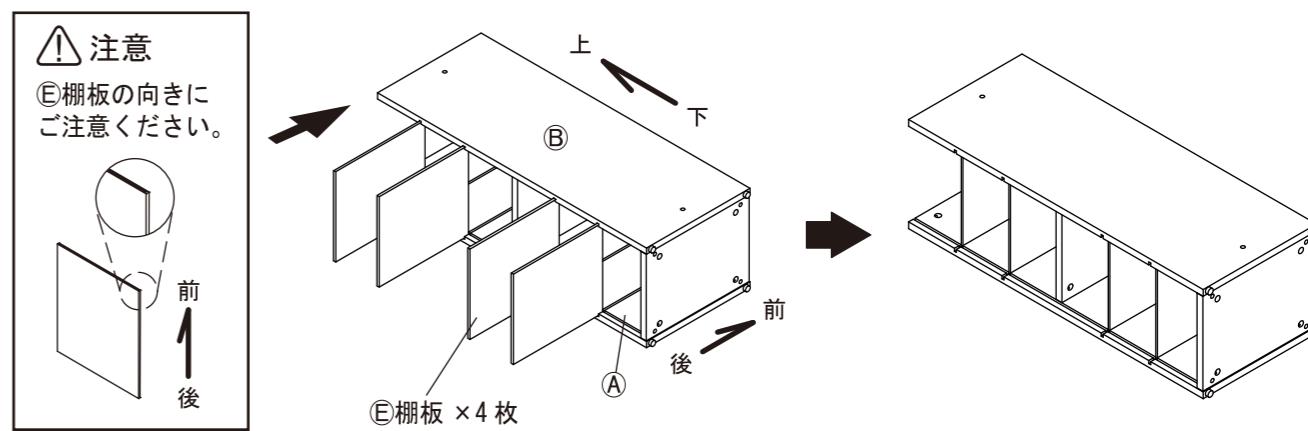
- 2 ①右側板の⑩ジョイントシャフトを③固定棚板と④底板の横穴に差し込んでください。
その後、プラスドライバーで④固定棚板と⑤底板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



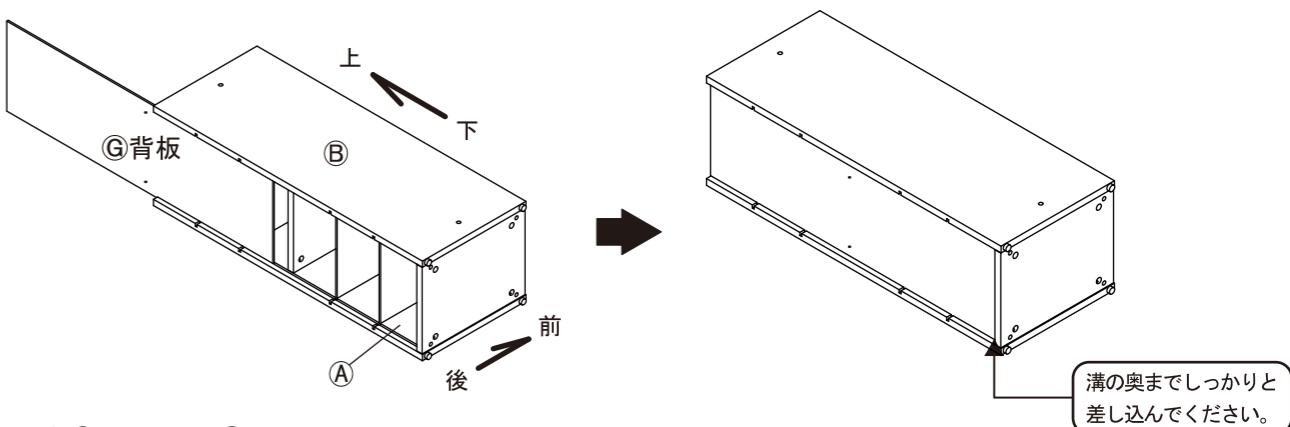
- 3 ②左側板の⑩ジョイントシャフトを③固定棚板と④底板の横穴に差し込んでください。
その後、④固定棚板と⑤底板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



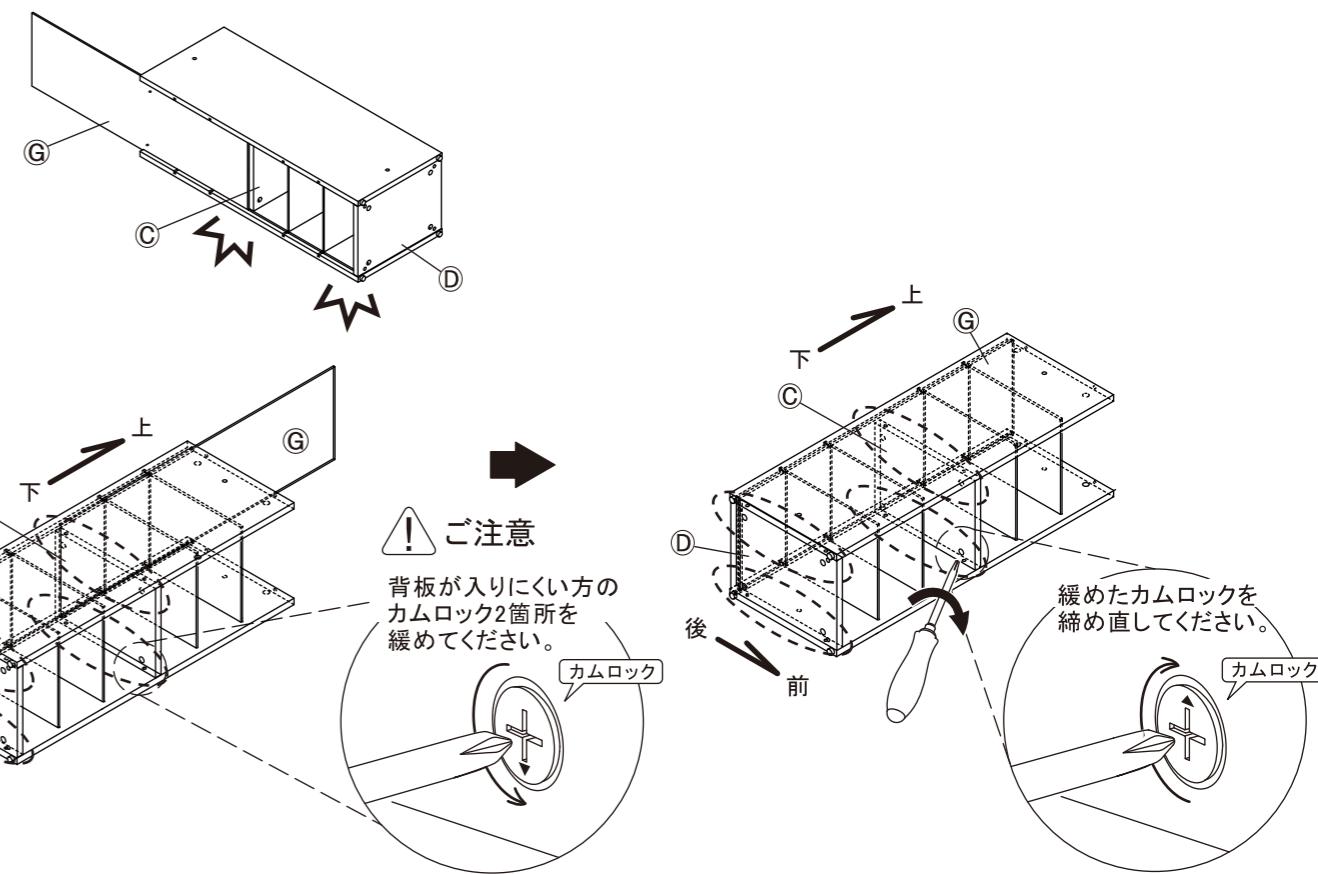
- 4 図のように③で組み立てた本体の後ろ側から、①②左右側板の溝に沿って⑥棚板を差し込んでください。



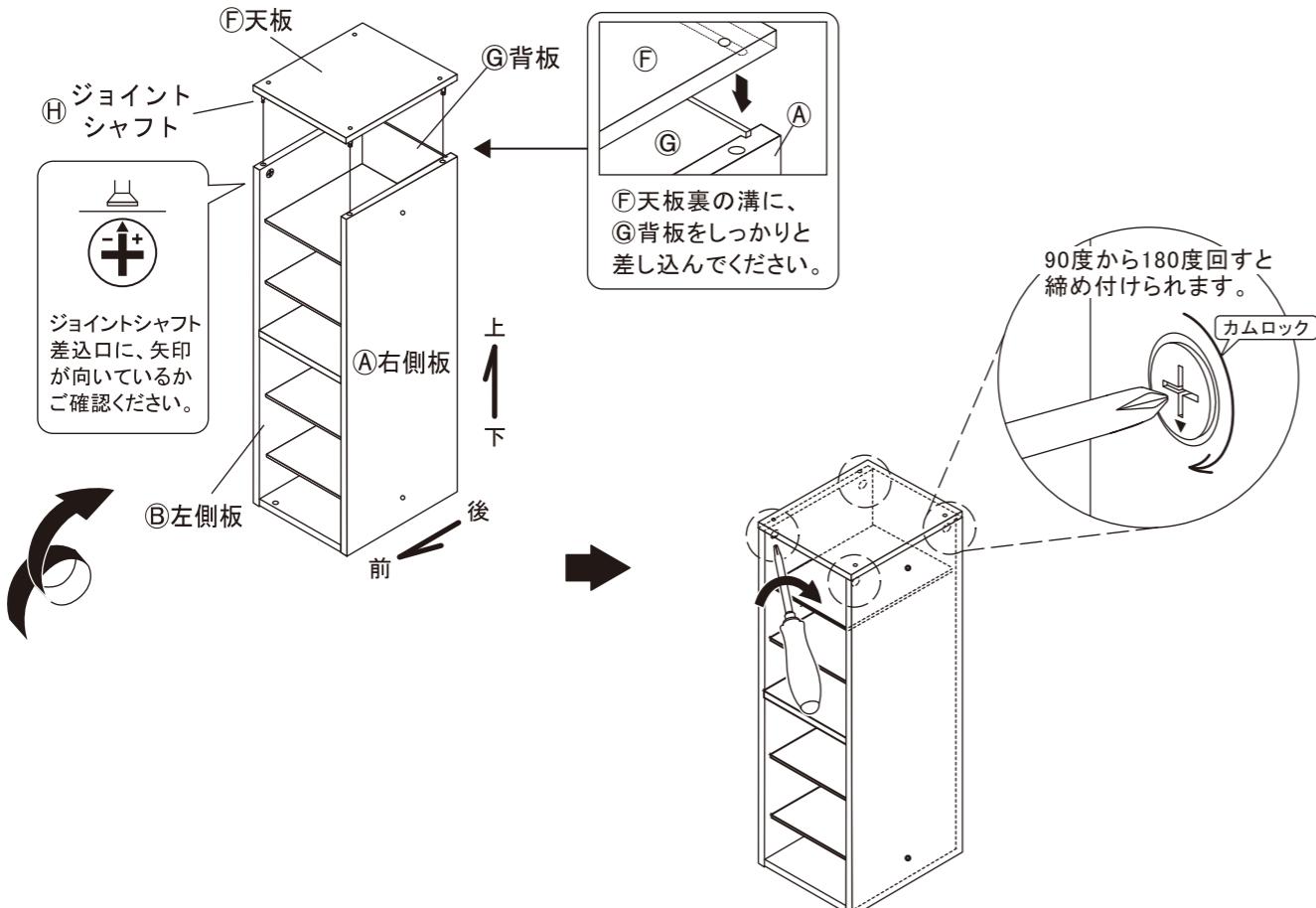
- 5 ①②左右側板の溝に沿って⑦背板を差し込んでください。



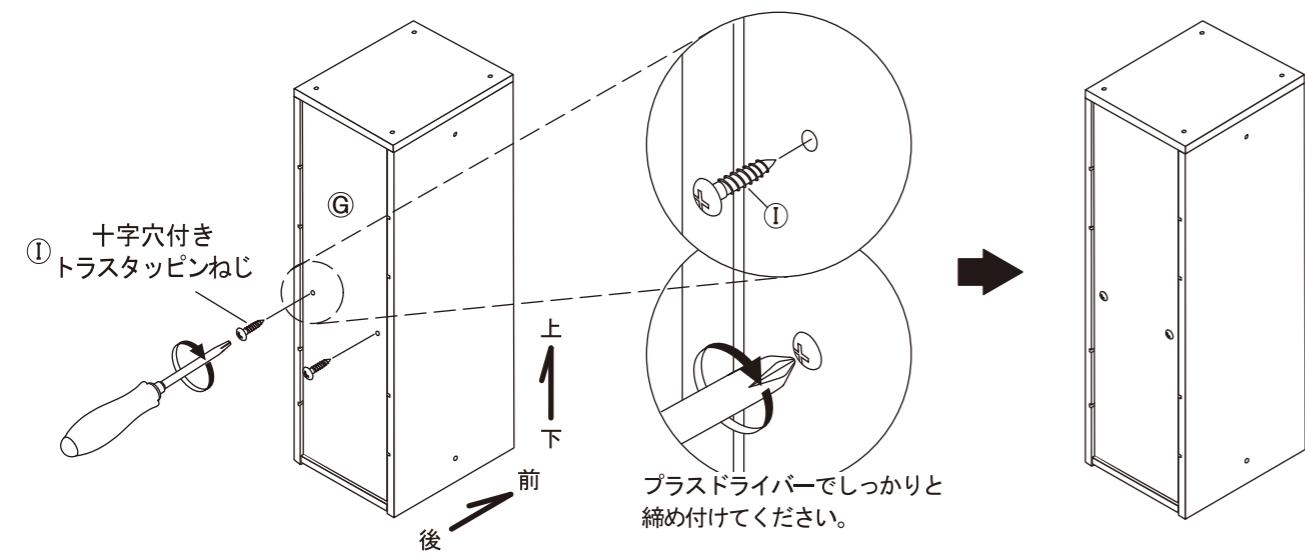
※⑦背板が、③固定棚板や④底板に当たって上手く差し込めない場合
④固定棚板や⑤底板のカムロックを緩めると入りやすくなります。
⑦背板を溝の奥までしっかりと差し込んだ後、④固定棚板や⑤底板の緩めたカムロックを締め直してください。



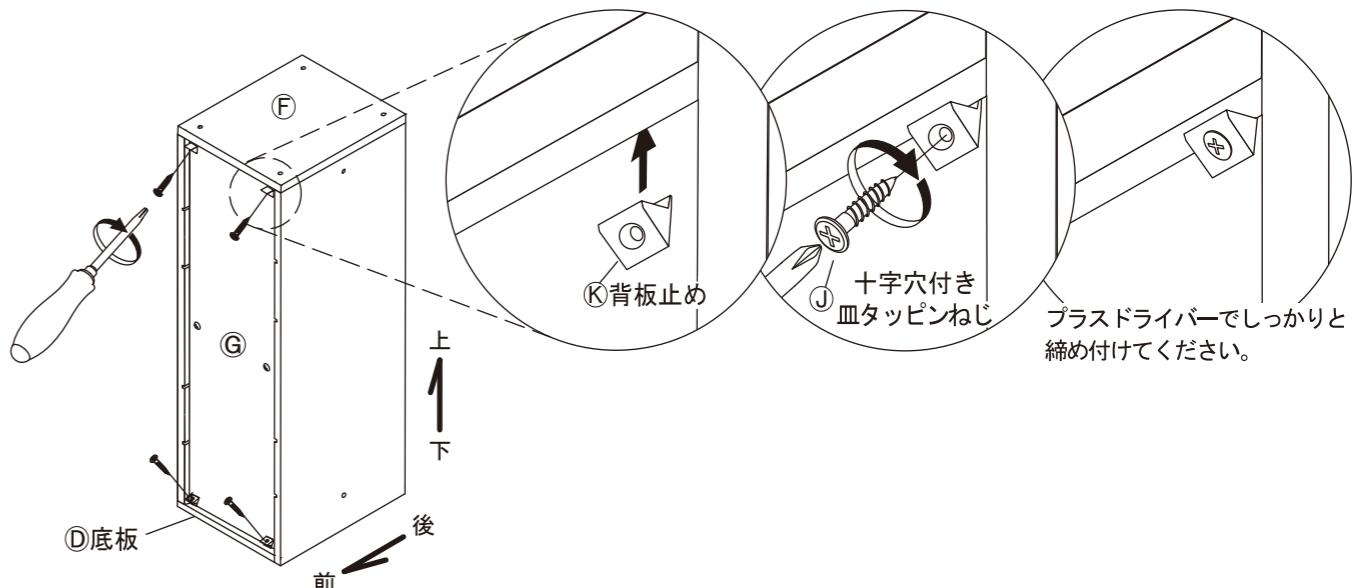
6 本体を2人以上で慎重に起こしてください。
 ⑤天板に取り付けた④ジョイントシャフトを⑥左右側板の横穴に差し込んでください。
 その後、④⑥左右側板のカムロックを締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



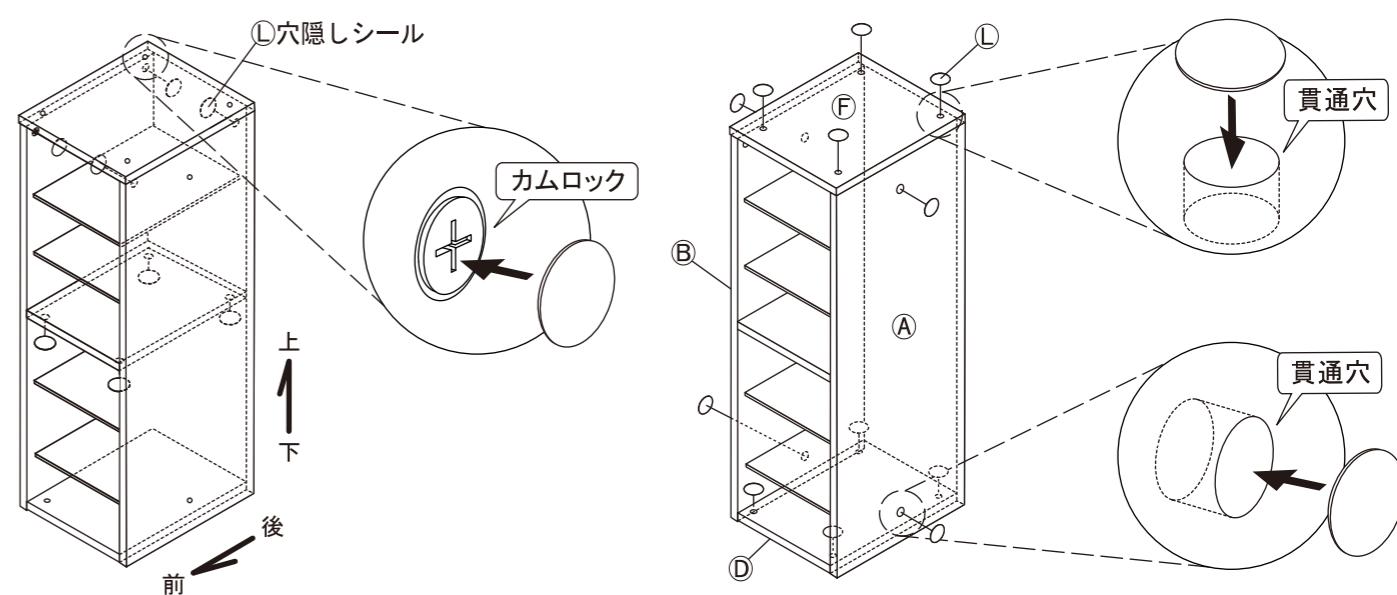
7 ⑥背板の穴に①十字穴付きトラスタッピンねじを取り付けてください。



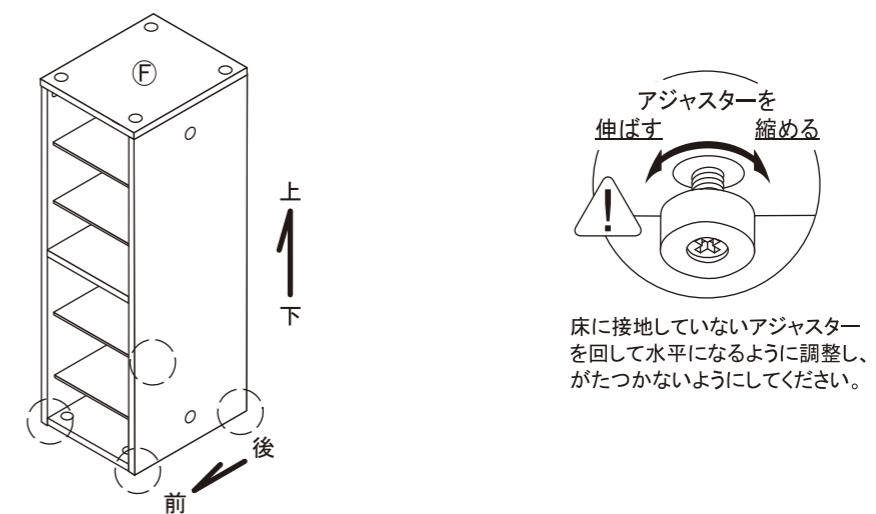
8 ⑥背板の上下に、⑩背板止めを取り付けます。
 ⑥背板と⑤天板・⑦底板の隙間に⑩背板止めを差し込んでください。
 その後、⑪十字穴付き皿タッピンねじを使って固定してください。



9 本体内側のカムロックに、⑫穴隠しシールを貼り付けてください。
 その後、④⑥左右側板、⑦底板、⑤天板の貫通穴に⑫穴隠しシールを貼り付けてください。

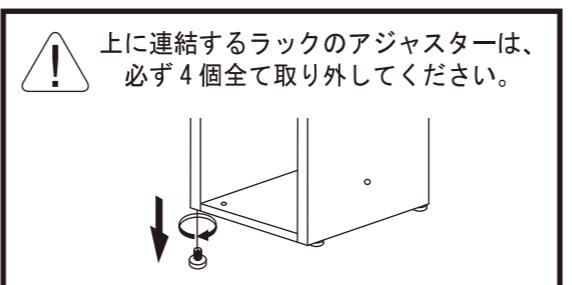
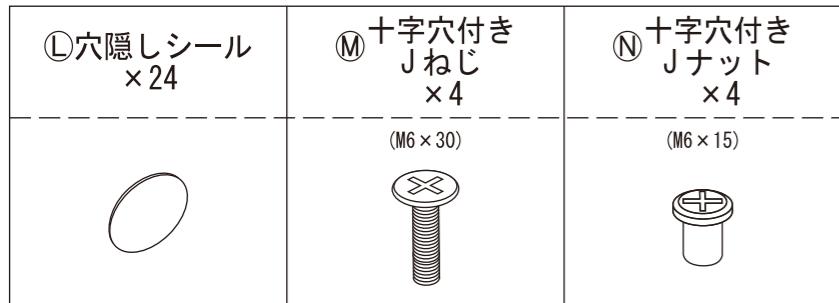


10 傾斜のない平らな場所に設置し、⑤天板が床と水平になるようにアジャスターを回して調整してください。



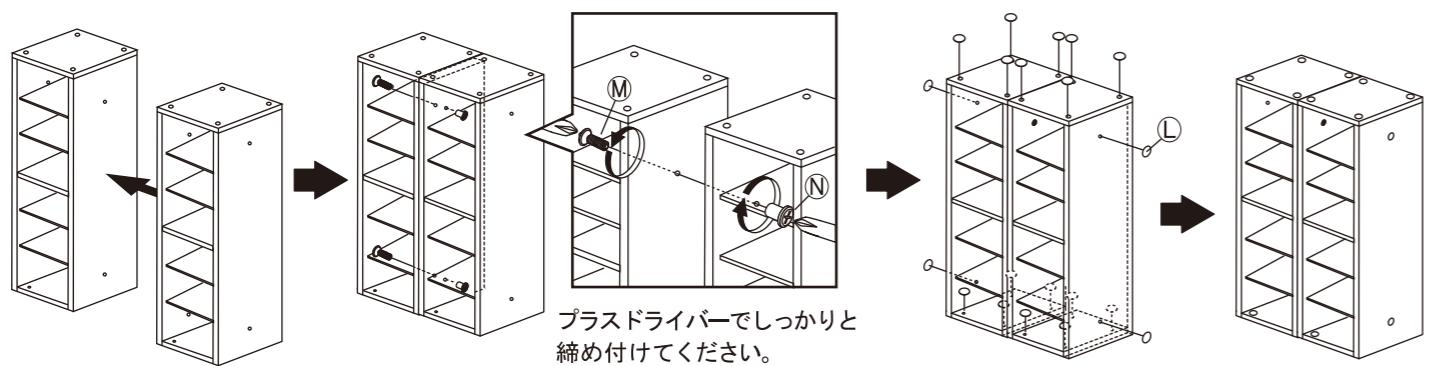
シューズラック 連結方法

連結用金具 1商品に1セットずつ梱包されています。



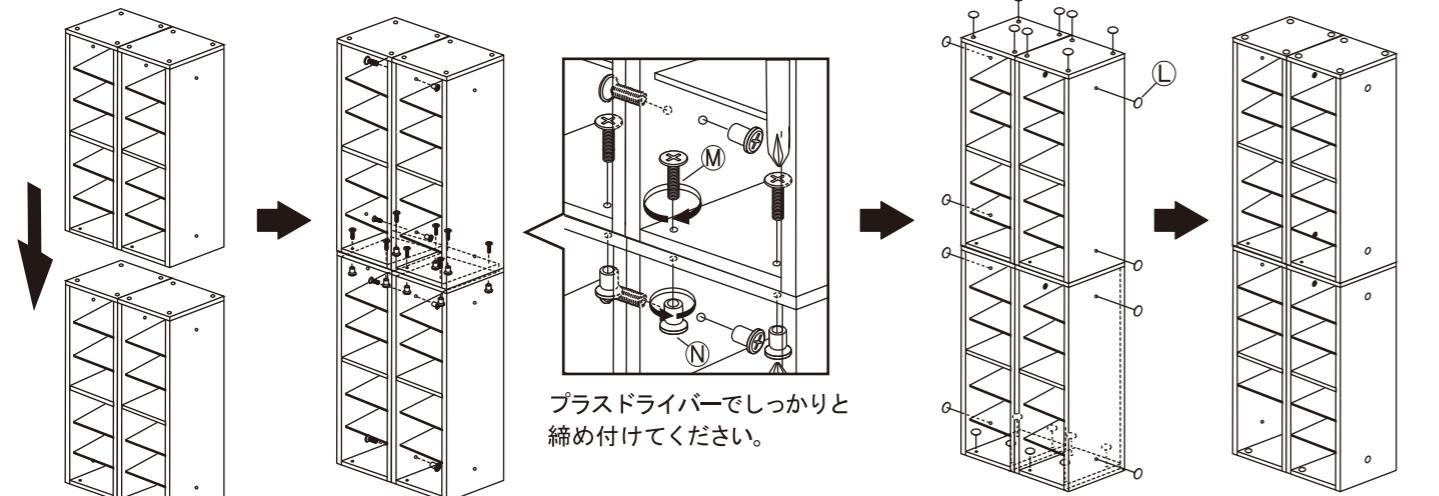
横に連結する場合

シューズラックを並べ、⑩十字穴付き Jねじと⑪十字穴付き Jナットで左右を連結させてください。その後、①穴隠しシールを貼り付けてください。



縦横に連結する場合

上に連結させるシューズラックのアジャスターを取り外します。
図のように並べて、⑩十字穴付き Jねじと⑪十字穴付き Jナットで上下左右を連結させてください。
その後、①穴隠しシールを貼り付けてください。



! 取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色・変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、その後乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

! 商品チェック

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上FAX頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。

カムロックは正常に締め付けられているか

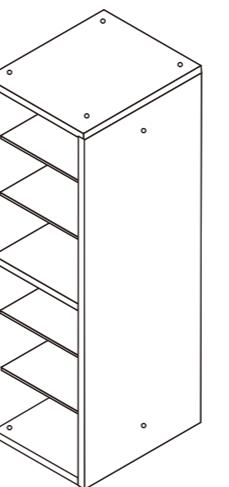
…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

天板・側板に隙間はないか

…カムロックとジョイントシャフトが正常に締め付けられているかをご確認ください。

完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。



その他問題事項があつた場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございます。

ご 氏 名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日~金曜日(祝日を除く)

AM9:00~PM5:00

アール・エフ・ヤマカワ株式会社

お客様相談室

0120-204-208

FAX 059-256-5333

申込番号	品名
	モジュラーシューズラック
商品番号	年月日
お買上日	
お買上サイト名	

組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室

